

当機構主要出版物

(価格は消費税込み)

紛争事例に関するもの

1 不動産取引紛争事例集(第3集)

一、五〇〇円

手付けと媒介の法的性質について論じ
たうえ、手付け・媒介・賃貸借等の最近
の紛争事例について、前二集より深く掘
り下げて研究した成果を、事実関係、解
決結果、解説、要旨等にまとめたもの。

2 続・不動産取引紛争事例集

一、五〇〇円

3の前編とともに紛争が多発しているテ
ーマごとに法的総論をまとめているほ
か、典型的な紛争事例について、概要、
事実関係、解決結果、論評を簡潔にまと
めたもの。

テーマ①媒介契約と媒介報酬請求権

②広告 ③現状有姿販売

④物の瑕疵 ⑤マンション分譲

3 不動産取引紛争事例集

一、五〇〇円

テーマ①重要事項の説明義務

②ローン特約

③交渉預り金、申込み証拠金

④履行の着手 ⑤買替え・下取り

◇ ◇ ◇

4 トラブルはこうしておきる

—不動産取引の紛争事例—(改訂第三版)

一、七八五円

編著 当機構

発行 機週刊住宅新聞社

さまざまな一一六の紛争事例について、
トラブルの内容、業者の言い分、相談窓
口の考え、結末、トラブルから学ぶこと
の順にやさしく説明している。

5 不動産取引紛争事例要旨集(平成八年度)

一、三〇〇円

平成八年度に、主要都道府県の相談窓口
で受け付けた紛争事例を分類整理し、要
約したもの。一部は、解決結果等も掲載
されている。

判例に関するもの

平成九年十二月刊

6 不動産取引の紛争と裁判例

四、二〇〇円

戦後の不動産取引をめぐる紛争に関する
裁判例二千余を、実務に携わる方にとつ
て使いやすいように分類整理し、事案と
判決の要旨をとりまとめたもの。

7 宅地・建物取引の判例(5)

一、三〇〇円

(平成三〜五年)
平成三年から五年の間の判例について、
事案の概要と判決を簡潔にまとめたもの。
五三判例を収録。

8 宅地・建物取引の判例(4)

一、五〇〇円

(昭和六十三〜平成二年)
昭和六十三年から平成二年の五二判例収
録。

9 宅地・建物取引の判例

一、二〇〇円

(昭和六十〜六十二年)
昭和六十年から六十二年の四十七判例収
録。

10 報酬請求権に関する判例の要点

一、二〇〇円

媒介報酬に関する七六の判例を分類整理し、事案の概要、判旨を簡潔にまとめた。

11 宅地建物取引判例の要点

一、二〇〇円

宅建業者が当事者になっている昭和五十九年以前の一〇二の判例を収録。



12 最近における不動産取引の諸問題について

五〇〇円

飯原 一 乗 弁護士講演録。バブル崩壊、環境問題等最近多くなっている種々の問題に関し、判例を中心に講演されたもの。

契約書に関するもの

13 不動産売買契約の標準契約書式のあり方に関する報告と提言

(本 版) 一、〇〇〇円

(要約版) 五〇〇円

「不動産売買契約研究委員会(委員長 稲本洋之助 東京大学教授)」の研究成果。

土地付き戸建て住宅の標準売買契約書の提言と解説、調査の報告。

14 不動産売買契約の標準書式のあり方について

五〇〇円

前記13について、とりまとめに当たられた左記二先生の講演録。

稲本 洋之助 東京大学教授

山野目 章夫 中央大学助教授

15 不動産売買契約の標準契約書式のあり方に関する報告と提言(その二)

— 区分所有住宅の売買 —

— 借地権付き住宅の売買 —

七〇〇円

「不動産売買契約研究委員会(委員長 稲本洋之助 明海大学教授)」の調査研究成果。区分所有住宅と借地権付き住宅の標準売買契約書とその解説および調査報告。

16 不動産売買契約の標準書式のあり方について(区分所有住宅・借地権付き住宅)

五〇〇円

前記15に関する左記三先生の講演録。稲本洋之助 明海大学教授・副田隆重 愛知大学教授・山野目章夫 中央大学教授

重要事項説明に関するもの

17 望ましい重要事項説明のポイント

— トラブルを避けるために —

一、六三二円

編著 当機構 発行 ㈱住宅新報社

紛争が最も多い「重要事項説明」について、最近の行政当局の考え方等を踏まえ、紛争の未然防止のため、望ましいあり方について平易に説明したもの。

その他

平成十年六月刊

18 賃貸住宅リフォーの促進方策検討結果報告書

— 原状回復をめぐるトラブルとガイドライン —

(本 版) 一、五〇〇円

(抄録版) 八〇〇円

平成八、九年度に建設省住宅局から受託して調査研究を行った成果報告。

紛争が多発している賃貸住宅の退去時の原状回復と費用負担について、ガイドラインなどを示したもの。